

OSAKA

いねん

議会だより

早く行きたいな～

中村こども園

(詳細は5ページ)

令和元年12月定例会議

議案審議・審議結果など・・・P2～4

中村こども園 もうすぐ開園!!・・・P5

これが聞きたいねん 一般質問・・・P6～15

シリーズ 人 キタイリカさん・・・P16

2020.3 No.146

発行/河南町議会
編集/広報特別委員会

令和元年12月定例会議を12月3日から19日までの期間で開催し、条例の改正、補正予算などについて審議しました。
皆さんの生活に関わるものをお知らせします。



河南町の
カナちゃん

コンビニで取得可能

(住民票の写し・印鑑登録証明書)

印鑑条例の一部を改正

(賛成多数で可決)

内容

住民の利便性の向上を目的に、マイナンバーカードを利用し、住民票の写し・印鑑登録証明書をコンビニで交付できるサービスの導入。

主な質疑

問 コンビニ交付の利便性は。

答 国ではマイナンバーカードの普及促進を図る取り組みをしており、マイナンバーカードを持っていれば、全国どこでもコンビニでも住民票の写しや印鑑登録証明書が取得できる。

問 マイナンバーカードの発行件数は。

答 令和元年11月24日現在で1,619人。交付率は

は10・4%。

問 導入による個人情報漏えい防止策は。

答 マイナンバーカードのICチップには、税、年金等のプライバシー性の高い情報は記録されない。

討論

反対

力武議員
国によるマイナンバー制度の普及があまり浸透しない中で何とか利便性を強調し、その普及を急ぐことに違和感を覚える。

賛成

田中議員
マイナンバーカードでは日本は遅れている。極端ではあるが、生活の利便性をもっと上がる。利便性向上のための第一歩である。

佐々木議員

セキュリティ面での不安は拭えない。情報が漏れる危険が大きい割に、住民のメリットが少ない。

加藤議員

なかなか役所へ行けない住民にとって非常に利便性の高いもの。推進すべき。



マイナンバーカード(見本)

一般会計補正予算

8,030万円を追加
(全員賛成で可決)

家具転倒防止器具設置補助 24万円

問 家具転倒防止器具設置補助金の申請件数は。

答 去年は6件。今年は15件を見込んでいる。

消防団活動用車両寄贈に伴う費用 42万円

問 日本消防協会から寄贈される消防団防災学習・災害活動車両の使い方は。

答 様々な資材がコンパクトに積載でき、乗車人員も6人で有効に活用していく。



消防団活動用車両

議員の定数を改正

(賛成少数で否決)

内容

現在の議員定数12人を2人削減し、10人とする改正案を福田議員が提案。

主な質疑

問 議員の定数・報酬については、議員懇談会で議論を継続すべきでは。

答 議論は十分にされた。

討論

反対

力武議員
住民のことを議会にあるいは行政に届け、それを大阪府や国に意見を集約していくには12人は必要。

賛成

野村議員
2人削減すれば、高齢者の憩いの広場、かなん桜小学校の35人学級の実現や妊産婦健診の拡充に充当できる。

かなんぴあ・道の駅 指定管理者決まる



フラダンス教室(かなんぴあ)

総合保健福祉センター・農村活性化センターの指定管理についての両議案は、それぞれ福祉文教常任委員会・総務建設常任委員会へ付託され、審議が行われました。
(全員賛成で可決)

指定管理者とは？

地方公共団体が所有する施設の管理・運営を任せるために、期間を定めて委託する事業者のこと。
指定には議会の議決が必要。

福祉文教常任委員会 (全員賛成で可決)

主な質疑

問 住民の利用促進に向けて、今後どのような取り組みが考えられるのか。

答 今まで以上に住民に対するメリットを増やし、それらを広報紙でPRしていく。

問 施設の故障に対する対応が非常に遅いとみられるが。

答 修理費が10万円以上のは、町の修理となる。その際、2社以上の見積もりを取り、その後の発注となるため、時間がかかっている。今後は、できる限り敏速に進めていきたい。

かなんぴあ

総合保健福祉センター

○指定管理者

かなん健康づくりパートナーズ コナミスポーツ(株)、近畿ビルサービス(株)、国際ライフパートナー(株) 3社合同の管理者

○指定期間

令和2年2月～令和

7年1月(5年間)

○事業費

1億9,500万円

道の駅

農村活性化センター

○指定管理者

農事組合法人かなん

○指定期間

令和2年4月～令和

主な質疑

問 施設の現状に対する認識と今後のあり方についての具体策を伺う。

答 出荷量を確保するため、組合員の加入条件の緩和、新規就農者の確保を行うとともに、外部からの物産販売、イベント

総務建設常任委員会
(全員賛成で可決)

6年3月(4年間)
○事業費 320万円

の開催、出張販売の実施等を行っている。

問 直売所の2階についてはならないのでは。

答 現在、料理教室を重点に置いているが、今後専門家を交えて有効な利用方法の協議を進める。

意見 これまでの道の駅の実績を保ちつつ、今後「改善・工夫」を町・農事組合法人かなんの両者が協力し、行ってほしい。



道の駅かなん 直売所

委員会レポート

交通問題対策特別委員会 (12月3日開催)

第1回河南町地域交通評価会議(12月9日)の前に、委員会としての意見を聴取するために開催。

～主な意見～

- オンデマンドの実証実験をすべき。
- 利用実態に合わせて運行を見直すべき。
- 回数券にメリットを出すべき。
- ぷくぷくドーム行きコースを検討すべき。
- バスの大きさの検討が必要。
- スクールバスの活用をすべき。

香港市民への弾圧中止を求め る意見書 (全員賛成で可決)

問 安倍総理および茂木外務大臣は中国外相との会談で既に直接述べている。さらに何を求めているのか。

答 会談後も38万人規模のデモが起こり、衝突が発生していること、2020年、中国国家主席が国賓として来日することから、再度、要求する必要がある。

質疑

内容

国会および政府から中国政府に香港市民への弾圧を行わないよう要求するもの

○ 賛否の分かれた議案 ●

◎：今回、内容を掲載している議案

各議員の表決 ○=賛成、●=反対、―=議長、欠=欠席	審議結果	福田太郎	佐々木希絵	野村守	廣谷武	大門晶子	加藤久宏	力武清	中川博	小山彬夫	浅岡正広	田中慶一	浅岡幸晴
		件	名										
◎河南町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	●	○	○	○	○	●	○	-	○	○	○
◎河南町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	否決	○	●	○	●	欠	●	●	○	-	●	●	●
調査特別委員会設置に関する動議	可決	●	○	●	○	欠	●	○	●	-	○	○	○

○ 全会一致の可決議案・同意議案 ○

◎：今回、内容を掲載している議案

件名	
議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和元年度河南町介護保険特別会計補正予算(第3号)
町長、副町長及び教育長の給料、手当及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和元年度河南町水道事業会計補正予算(第1号)
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和元年度河南町下水道事業会計補正予算(第1号)
職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎固定資産評価審査委員会委員の選任について
河南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎河南町総合保健福祉センター指定管理者の指定について
河南町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎河南町農村活性化センター指定管理者の指定について
河南町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	河南町排水設備工事指定業者に関する事務の委託に関する協議について
◎令和元年度河南町一般会計補正予算(第3号)	◎香港への弾圧の中止を求める意見書
令和元年度河南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	

人事案件に同意

◆固定資産評価審査委員会委員

よどし 吉年

けんいち 研一さん

任期：令和元年12月12日から3年間

保護者の声

4月開園の中村こども園へ思うことは・・・

二宮 華奈さん（神山）



安心して平穩に通えたらいいと思います。家からも近くなるので助かります。



園庭に芝生があるので、外遊びが楽しみです。統合して、他の園の子どもたちと一緒に遊べるのがうれしいです。

伊藤あかねさん（大宝3丁目）

中村こども園

もうすぐ開園!!

12/13
全員協議会

旧特別教室棟を整備
追加工事費2,000万円

現在整備中の中村こども園の工事で、当初は予定になかった旧特別教室棟の整備が追加されました。

建築基準法や消防法の規定に合うよう、**①特別教室棟の窓を防火用に②非常照明、誘導灯、感知器の整備**を行います。

そのほか、外壁塗装などの長寿命化工事を行い、地域住民との交流施設などとしての利用を検討します。

主な質疑

- 問** 財源は。
- 答** こども園本体の改修工事で約8億円を見込んでいたが、落札減が出たので流用する。
- 問** 本体工事の落札減で実施するのではなく、きちんと予算化すべきでは。
- 答** 予算上問題ない。
- 問** 法律や規定に反していることは、開園間際にならないとわからなかったのか。
- 答** 工事の契約は3月、

大阪府への確認申請は5月に行い、後手になってしまった。

問 旧特別教室棟は待機児童が増えた時に利用するスペースだと説明していたのでは。

答 あらゆる利用法を想定している。

問 利用法が決まっていないうちに、許可が下りる最低限の工事でいいのでは。

答 長寿命化のために、外壁塗装なども併せて行いたい。



追加整備される旧特別教室棟



野村 守議員

問 中村子ども園までの事業費は

答 約23億8,900万円

問 平成23年4月に石川

小学校と大宝小学校が統合し、近つ飛鳥小学校が開校。令和2年4月に小学校の統合および子ども園・保育園の統合の集大成とも言える中村子ども

園が開園する。

平成22年以降、子どもにシフトした事業を推進し、事業費も相当な金額になっている。通園・通学バスも含めた近つ飛鳥小学校から中村子ども園

開園までの事業費は。

答 小学校の第1期統合における近つ飛鳥小学校に係る費用は3億6,700万円。石川保育園および石川子ども園に係る費用は4億2,200万円。小学校第2期統合事業におけるかなん桜小学校に係る費用は3億5,400万円。令和元年度までの中村子ども園に係る費用は9億1,600万円。平成23年度から令和元年度までのスクールバスに係る費用で2億5,600万円。園バスに係る費用は7,400万円。近つ飛鳥小学校開校から中村子ども園開園までの事業費は、およそ23億8,900万円。

高齢者に憩いの広場を

問 平成23年4月の近つ

飛鳥小学校から令和2年4月の中村子ども園開園までの事業費を23億8,900万円かけている。この子どもにシフトした事業費に対して高齢者に対する事業および予算があまりにも少ない。これからは高齢者にシフトした事業をすべき。また、河南町老人クラブ連合会から再三、ふれあい広場・高齢者憩いの広場の要望が町行政に提出されているが、子どもにシフトした事業から令和年度は高齢者にシフトした予算をつけるべきだと考えるが、

担当課の考えは。

答 高齢者が外出せず、孤立化していくと健康を早く大きく損なう要因となる。日ごろから複数の人と交流し、地域での活動を通して、笑顔の生活が送れるようになれば、介護予防や健康寿命の延伸にも繋がると考え、今後は現在整備している中村子ども園の特別教室棟や屋内運動場が活用できるように考えていく。

かなん桜小学校の35人学級の実現に向けて

問 かなん親の会オリブから河南町立かなん桜小学校における教育環境の向上に関する請願書が提出され、9月議会で採択された。これを受けて教育委員会の考えは。

答 現在、次年度における学級編成については、町財政部局との調整および大阪府教育庁関連部署との協議を進めており、新4年生については、3学級の実現に向け努めている。



開園に向け整備中の中村子ども園



かなん桜小学校3年生の授業風景



廣谷 武議員

問 生涯学習課の設置を

答 今、場所や仕組みを検討中である

生涯学習の取り組み

問 本町の進捗状況は。

答 教育委員会で公民館活動や図書館事業など文化部門を、健康福祉部でスポーツ部門を担当し、各種事業に取り組んでいる。令和元年6月の法律改正に伴い、社会教育に関する教育機関も地方自治体の判断で町長部局が所管できるようになった。

問 地の利を生かして農

業を教える学校を主催してほしい。本町では、農業従事者がたくさんいる。学ぶ側にも教える側にもなれる。また、農業に限らず、色々な人材が町内にいる。学んだり教えたりできるのが生涯学習と思うが。

答 本町では、すべての年代の方が対象になってくるのではないかと思う。学び直しとか、学習であつたり、スポーツであつたり色々な分野で考



生涯学習のより一層の推進を

えていきたい。町の生き残りをかけて、人口減、少子の時代に即応した町のあり方を議論している。もう少し時間がかる。

緊急事態時の情報提供体制の整備

問 逃走事件・女児誘拐

事件を受け、大阪府知事は、検察とのホットラインができ緊急事態の情報提供の体制が整ったと発言した。本町の緊急時の窓口は。

答 本町の連絡窓口は危機管理室である。各地区区長に周知するとともに、防災行政無線、かなん安全安心メール、青色防犯パトロールなどで周知。

問 小学校6年生の女児

誘拐事件は、SNSやツイッターのやり取りをきっかけに誘拐された。本町では保護者、小学生に対してどのような指導、対策を行ったのか。
答 今回の事件を受け、



危険を感じたら「こども110番の家」へ

直ちに各小中学校長あてに児童生徒および家庭に

対して「SNSの危険性について知ろう。」という周知文と併せて指導を図る周知徹底をした。

問 こども110番の体

制があるが、PTAに負担をかけずに町でできないか。全国では、自治体を通じて企業に協力を要請している。コンビニ、ガソリンスタンドなどにお願ひしては。安全・安心な河南町こども110

番の増設は。

答 従前より防犯対策の一環として、子どもの声掛けやつきまとい等トラブルに巻き込まれそうになった時に緊急の避難場所としてこども110番の家の協力を学校、PTAを通じて保護者や地域の皆さんにお願ひしている。子どもたちの24時間をどう守るかという取り組みが必要。できることは何でもやる。

これが聞きたいのねん

一般質問(個人)



加藤 久宏議員

問 自治会加入の必要性を問う

答 強制ではないが、町としては必要

問 自治会に委託している業務は。

答 コミュニティ振興・町配布物・クリーンキャンペーン・資源ごみ回収・郷土行事など。

問 地区運営助成金の助成の詳細は。また、未加入

答 入世帯の助成は。毎年4月1日現在の世帯数により助成額積算。1地区4万6,000円と加入世帯に800円を乗じた額を助成。未加入世帯は対象となっていない。

問 河南町の自治会加入状況は。

答 住民基本台帳による世帯数は6,569世帯に対し、区長からの報告は4,955世帯。

問 転入者への自治会加入案内は。また、開発地域における初動対応は。

答 窓口にて加入促進に努めている。また、開発業者には、開発申請の段階で区長と協議するよう指導している。

問 開発区域には、自治会を設立されたケースがあった。町の対応は。

答 開発戸数が多い場合は自治会を立ち上げるように指導している。町では、大宝、さくら坂、鈴美台、さくら坂南で自治

会が結成された。住宅が少ない場合は、その住所の自治会へ加入するよう指導している。

問 戸数が多い場合と少ない場合では基準が分らない。具体的数字で示していただきたい。

答 自治会結成の具体的な世帯数の取り決めはないが、町開発指導要領では計画住宅戸数が50戸を超える場合、その地区の集会所施設として開発者に整備をお願いしている。

問 自治会加入促進について。

答 今以上に高齢社会になっていく中、相互扶助で見守りや助け合いするためにも自治会加入は必要である。広報などで周

知支援を行う。

問 監査報告で町の施策情報が一部地域に行き届いていないとの指摘を受けているが、どう改善しようと考えているのか。

答 広報紙は区長を通じての配布のほか、ホームページでも閲覧が可能。情報を入手する手段は提供できていると考える。今後、よりよい周知方法について検討する。

問 広報紙の配布ができていない世帯の改善策として

しては、自治会加入が一番よい方法と考えているのか。

答 そのとおり。であるなら丁寧な行政対応が必要と考えるが町長の見解は。

答 町の政策あるいは住民サービスの内容が住民に等しく伝わるのが前提。今やっていることが正しいということではなく、疑問を持って取り組むべきと考える。

ていない世帯の改善策として



自治会による共助の取り組み
(大宝2丁目自治会による防災訓練の様子)



広報は町と住民の架け橋です



力武 清議員

問 防災公園化のイメージは 答 防災機能を持つ広場



旧白木小学校の活用を

問 旧役場周辺の敷地面積は約5,200㎡とのことだが、防災公園として満たす面積なのか。

答 各施設跡地の活用は、一体的に今後検討していく。

白木小学校跡地の活用

問 地域の方など中心に熱心に議論されたが、その後の取り組みは。

答 白木校区の区長と協議中。

問 自然環境の学習機会の場として、広く住民に開放する提案をされている。具体的な方向性が定まっていないようだが一部分だけでも開放しては。

答 長期的、短期的な利用を含め検討する。

大宝公民館のあり方

問 大宝公民館の利用状況は。

答 年間利用者数は延べ2万2,000人、部屋は、ほぼ毎日利用されている。

問 37年経過しているが耐震性の問題は。

答 耐震は新基準に適合している。問題ない。

問 音響・照明器具の更新は。

答 施設の長寿命化は必要と考えている。設備等も含め、計画的に改修を検討していく。

問 公民館との分割利用の仕方として、かなんこども園の跡地を利用する考えは。

答 コミュニティ施設での利用が有効と考える。施設の利用方法や管理などを地区と協議していく。

町有地の利活用

問 全体保有面積は。

答 純然たる保有は約43万7,000㎡。うち老人農園や大阪ガスに一部貸し付けている。

問 活用していない土地の方向性は。

答 有効に活用できる土地は今のところないが、



河川改修が進む梅川(東山地区)

民間への売却、貸し付けといった方法を検討していく。

問 堺などの古墳群が世界遺産に登録された。金山古墳も観光資源としてアプローチを。

答 堺から古市までバス運行されている。金山古墳、道の駅も加えたルートへの延伸を府に要望している。

答 22地区中18地区で完成。

問 梅川や千早川でのバックウォーター現象の可能性は。

答 標高差があり、起こらない。

問 避難所でのプライバシーに配慮したマット、間仕切り、ベッドの備えは。

答 備蓄はない。必要な備蓄品をどう調達していくか検討する。

防災について

問 ハザードマップの作成状況は。



中川 博議員

問 骨髄バンクの実態はどうか

答 ドナー登録への協力が必要

問 骨髄バンクのドナー登録者の実態をどう捉えているのか。

答 白血病などの造血幹細胞を健康な方の造血幹細胞と入れ替えることにより、造血機能を回復させる治療法が骨髄移植で

あり、一人でも多くの方々がドナー登録への協力が必要と考える。

問 骨髄移植後のワクチン再接種助成の説明を。

答 20歳未満の方で造血細胞移植によって予防接種の免疫が低下、または

消失した方の再接種の費用を助成する制度である。

多胎児支援について

問 多胎児育児家庭の育児は、その過酷さから母親は地域から孤立し、虐待児も単体育児家庭に比べ2.5〜4倍に上がるとい

う。その対応を問う。

答 多胎児育児は、身体的・精神的な負担や経済的な問題などが多く、町では、保健師が必ず面接し話し合う。また、保健師などが訪問し育児方法の指導を妊娠中から具体的にを行う。産後ケア事業では、医療機関において宿泊・日帰り育児支援を、また産後ママのためのリ

フレッシュ・アンド・ボデイケア教室、新生児聴覚検査費用助成も行う。子育て世代包括支援センターで育児支援の連携を図り、サポート体制を構築している。

子宮頸がんワクチン接種について

問 国がHPVワクチンの積極的勧奨を中止してから6年5カ月が経ち、地方自治体の中には、独自に住民に周知する動きが広まっているが、河南町では副反応の重篤な事例はあったのか。

答 国がHPVワクチンの積極的勧奨を中止してから6年5カ月が経ち、地方自治体の中には、独自に住民に周知する動きが広まっているが、河南町では副反応の重篤な事例はあったのか。

答 現在まで重篤な副反応の報告はない。

住民の健康について

問 年間約1万人の女性が子宮頸がんになり、約3,000人が亡くなっている。また妊娠できなくなる女性が年間1,200人もいると考えられる。代表的なところである岡山県ではどのような情報提供をしているのか。

答 予防できる子宮頸がんであるとして具体的に示した独自のリーフレットを作成し、保護者に配布。また、ホームページでも定期接種を勧奨している。

問 予防医学の取り組みは。

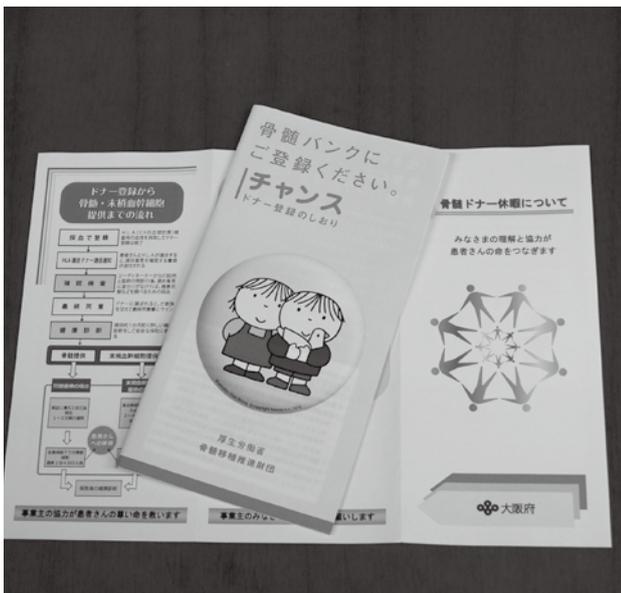
答 健康かなん21を策定し、各種健診や健康増進事業に取り組んでいる。

問 介護予防が健康寿命を延ばすために必須である。その取り組みは。

答 脳と体の機能向上に主眼を置いた百歳体操や遊湯くらぶ等で心と体の健康維持・増進を図り、併せて通いや集いの場の拡大に取り組んでいる。

問 年間約1万人の女性が子宮頸がんになり、約3,000人が亡くなっている。また妊娠できなくなる女性が年間1,200人もいると考えられる。代表的なところである岡山県ではどのような情報提供をしているのか。

答 現在まで重篤な副反応の報告はない。



骨髄バンクのドナー登録へ協力を



多胎児育児家庭へのサポート体制は



浅岡 正広議員

問 個人情報漏えいの極みではないか 答 今後、十分な指導と対応を行う

問 今回、公用車等の事故による相手方の対応について伺う。

まず、町職員が公用車で交通事故を起こした場合、和解が成立し損害賠償金等が決定された後、我々議員に定例会議で行政報告として届けられる。そこには、相手方の住所・氏名・賠償額・事故の概要等が示されている(町職員側の情報は無く、罰則もない)。

護が叫ばれる中、それらの観点から著しく逸脱した行為であると考ええる。

例えば、過失が役場100%の場合で、相手側に何の落度も無く、個人情報だけが漏えいされるシステムは如何なものかと考える。加えて、相手側にこのような公表がされることの説明や承諾は行っていないことを事前に確認している。

これだけ個人情報の保

護が叫ばれる中、それらの観点から著しく逸脱した行為であると考ええる。



ここから出発！安全運転に努めます(役場公用車車庫)

だちに見直すべきと考え

答 確かにこれまで相手方の住所・氏名・和解の要旨、事故の概要等を示した上で議会に審議を委ねている。しかし、自治体によっては、相手方を省略している場合もある。今後は、法律、条例に基づき相手方への説明と十分な対応を指導する。

小学校の運動会は、春・秋どっち？

問 ここでは、学校行事の適切な開催時期について伺う。

今年度、小学校の運動会が春と秋の開催になったのはなぜか。

答 今年度は、『近つ飛鳥小学校』では昨年同様春に行い、統合された『かなん桜小学校』では、児童が新たな学校生活に慣れる期間や、学校運営の観点から秋に行った。

問 今回『かなん桜小学校』が秋の開催になった



小学校運動会 秋の実施を

理由が分かった。また、近年の異常気象による熱中症対策として春に移行する学校が増えていることは承知している。

しかし、保護者の声をまとめると、小学校の運動会を春に行うことは、新1年生にとってかなり厳しいと聞いている。

私も新1年生が学校生活に慣れる間もなく、運動会の練習に入るとは、やはり無理があるように

捉えていた。同時に、それらの指導に当たる先生方の負担も大きいと考えられる。さらに、春から元の秋へと戻す近隣自治体も確認している。

そこで、本町の今後の対応を伺っておく。

答 今年度の結果を踏まえ、関係者で検討した結果、児童の体調や新1年生の学校生活等も鑑み、今後は秋に実施する方向で考えている。



田中 慶一議員

問 農業振興地の規制解除は

答 市街化編入は困難の方向

問 45年前河南町は農業振興地を多く指定した。

しかし、この規制で土地利用ができない状況。時代にマッチしないが町はどう取り組んできたのか。

答 今まで計画見直しを7回行い、府に働きかけ

要望してきた。農用地の除外は逆に厳しくなった。

問 小規模農業、若者の農業離れ、高齢化、放置農地の増加の救済対策はどうするのか。

答 農地中間管理機構への貸付、農地の集積制度

の活用を誘導したい。

問 農地を貸す人が増え借りる人が少ないというギャップに対する町の将来予測と対応は。

答 今後の農業のあり方、土地利用の方策など検討していく必要がある。農地中間管理機構制度の活用が有効な方策である。

谷と長坂間の規制解除への取り組みはどうか。

答 道路条件の良い場所は今年度から2年間で都市計画の見直しを行い、魅力あるまちづくりを目指す。

かなんぴあ駐車場問題

問 総合保健福祉センター、やまなみホール、図書館や中央公民館の駐車場は狭い。町住民のための福祉施設であるのに、町外の利用者に駐車場が占領されては本末転倒である。対策は。

答 駐車場の混雑は、曜日、時間帯が集中しているの、状況を分析し、かなんぴあのプロگرام

の時間帯の変更や、町の事業や会議も開催が重ならないよう調整し、対策している。

問 町内、町外の利用者の割合はどうか。

答 かなんぴあの会員は町内428人、町外497人。他に図書館、公民館、子育てセンターの利用者がいる。

問 近隣の家屋、工場、用地の買収の考えはあるのか。

答 多額の費用がかかる

ため困難である。循環バスの利用や役場周辺の駐車場を利用してほしい。

問 土地の価格がどれ程かかるか把握していない中での回答はおかしい。かなちゃんバスの経費削減などの知恵を絞って住民サービスの向上に努力されたいがどうか。

答 今提供しているサービスの一つを取りやめてその財源を使つての考えはない。



国道309号沿道 規制解除は



かなんぴあ駐車場 混雑解消を！



浅岡 幸晴議員

問 平石地区の安全確保は 答 整備を検討している

平石川上流箇所の整備を

問 平石川の起点から上流における整備を本格的に行う考えは本町にあるのか。昨年の台風21号では大きな被害が出た。治山、治水、砂防の観点から安全なのか。

答 台風による被害は国の災害査定基準に合致しなかったが、土砂による水路の閉塞、道路の路肩

の崩壊、倒木など緊急に撤去や復旧が必要なものは早急に対応した。農業受益者の特定が難しい水路では整備が必要な箇所はあるが、平成30年度から実施された防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策事業の一つである緊急自然災害防止対策事業を活用して財源確保ができそうなので来年度での整備を検討している。

問 河南町森林環境譲与税金条例が施行されたが、どのように活用されるのか。

答 国の森林環境税は、市町村および都道府県が実施する森林の整備およびその促進に関する施策への財源に充てるため設けられた。河南町森林環境譲与税金条例にある森林整備としては、森林の荒廃防止のための造林、保育、間伐枝打ち、病害虫対策、林道整備等がある。

問 平石川上流の森林整備に森林環境譲与税金を活用できないのか。具体的どのような場合、活用できるのか。

答 森林の整備の内容だけでなく、人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の財源に充てるため設置している。基金の設置利用に合致するものであれば、平石川上流の森林整備だけでなく他の地域における



平石地区設置トイレの改修を

森林整備の財源にも活用できるものと考えている。地域と協議しながら考えていきたい。

問 平石には高貴寺や岩橋山、ダイヤモンドトレールに通じる道もある。観光客や登山者が利用する平石バス停付近の地区のトイレや雑草が生い茂っている歩道等について、どのような整備を考

えているのか。地区の協力に対し、大阪府からの助成金や協力金など方策はないのか。また、トイレの改修ができないのか。平石を訪れた人にトイレを提供している地区へ維持管理費用の助成等を考えられないのか。

答 バス停付近のトイレの改修については、地区からの要望もあり、大阪府に設置要望をしたが、財源がないと断られた経緯もある。別の方法で実現の可能性を研究していく。観光は、地域活性化が一つの目的でもあるので、地区と協議しながら慎重に検討していく。

被害を受けた平石川上流の整備を

これが聞きたいのねん

一般質問（個人）



福田 太郎議員

問 今後の河南町消防は

答 必要に応じて協議をする

問 河南町は富田林市に消防・救急運営業務を委託しているが、今後見直しする場合、現行の富田林市行政寄りの「富田林市・河南町広域消防運営計画及び消防事務委託規約」の策定になるのか、それとも河南町行政の言

い分を十分に取り入れた計画になるのか。

答 委託時に定めたものであり、今後社会情勢の変化に伴って、新たな協議事項が発生した場合や規約に疑義が生じる場合に必要に応じて協議を行う。



消防広域化に向けて十分な協議を

問 河南町消防・救急業務の運営負担費について、今後の広域化として5市2町1村の構成で新広域消防組合が新しく結成した場合、町行政の首長として富田林市の吉村市長に委託負担費を軽減するために、両行政トップの二者協議ができるのか。

答 現在、消防広域化検討会を3回開催し、現行の課題や消防広域化の必要性について調査検討を行っているところで、現段階では詳細な答えはできない。

問 さらに高規格救急車の充実に向けて、早急に2町1村の3首長で協議し、吉村市長に対して令和2年度の当初より山

間地域の中心の河南分署に高規格救急車をもう1台増車できるように話し合えないか。

答 増車すれば、購入費用だけでなく人員も増員する必要が生じ、委託料が増額になることから現行の救急体制、支援体制での対応と考えている。

河南町消防二輪車（赤バイ）の導入を

問 地震や風水害等による様々な大災害時の際に、町内全域の被害状況の情報収集や人命の確保等を敏速に把握するために、小回りのきく機動力を持った消防二輪車（赤バイ）を導入し、活用できるように河南町消防団と協



総務省消防庁が制作した消防団バイク隊のPR動画

消火栓標示板の付け替えを

問 狭い道路や山間部等における走行性や機動力は高いと考えるが、消防団員での活動は危険性が高く、自動二輪免許の取得者を配備する必要があり、課題もあることから消防二輪車の配備は慎重に研究していきたい。

答 電柱に設置されている消火栓の標示板の文字が消えている。いつごろ新しい標示板に付け替えするのか。

答 広域消防運営計画では、消火栓は河南町の管理となっている。毎年消防団が点検しており、整備等の対応を行っている。



佐々木希絵議員

問 水道事業民営化の可能性は

答 再公営化も多く信頼できない



水道民営化は水質悪化や料金高騰を招くのでは

問 宮城県、浜松市、大阪市で水道事業の民営化に向けて調査などが始まっている。町の見解は。

答 水道法の改正で、水道の運営権を民間事業者に設定できることとなった。町で導入するのは時期尚早である。

問 民営化したことにより、他国では不透明な経営、蛇口から茶色い水が出るなど水質の悪化、何倍もの値上げなどの問題が起きており、37カ国238都市で再公営化して

いる。現在は大阪府下で水道の広域化の動きがあり、河南町も広域事業に参加する予定である。広域水道事業で決まると、民営化もありうるのでは。

答 日本においては業者が育つておらず、水道バロンと呼ばれる外資が国内に参入しようとしている。水道バロンは再公営化の実績も多いので、現時点では信頼できない。

問 広域化しても民営化の心配はないか。

答 広域化企業団の前副

企業長や現在の企業長が民営化は導入しないと明言している。

保育士の処遇改善を

問 保育料の無償化保育士の負担が増えているのでは。

答 給食費も同時に無償化したので、他自治体のように事務作業が増えることもなく、従前と変わりない。

問 全国的に保育士の確保に苦労している。他市では市内で長く勤める保育士に最大150万円支給している例もある。町内でも保育士の環境改善に取り組み、確保に努めては。

答 来年度から処遇を改善する。

ひとり親家庭への支援策が不十分では

問 厚労省のひとり親家庭に関する資料を読むと、養育費確保に対する支援

【養育費と面会交流の状況】

(厚生労働省 平成28年度全国ひとり親世帯等調査)

	離婚母子家庭	離婚父子家庭
養育費の取り決めをしている	42.9%	20.8%
養育費を現在も受給している	24.3%	3.2%
面会交流の取り決めをしている	24.1%	27.3%
面会交流を現在も行っている	29.8%	45.5%

養育費確保に支援を！

が弱いとわかる。町での対策は。

答 町では22歳までの医療費補助を行っている。

問 明石市では、支払いが滞っている養育費の立て替えを行うとして話題になった。他にも離れて暮らす親子の面会をコーディネートする支援、離れて暮らしているお互いの様子がわかるよう記録する療育手帳などもあ

答 町内には116世帯のひとり親世帯がある。実情に即した施策を展開したい。

る。町でもすぐに取り入れられる支援があるので。

シリーズ



④2

—その道の達人から学ぶ—

こだわりは “ちょうどいい重さ”

陶芸作家 キタイ リカさん (神山)



今回は陶芸作家のキタイリカさんを紹介します。子どもどころから「ものづくり」が大好きだったというキタイさん。工業高校インテリア科卒業後、設計事務所で働きながら、趣味で陶芸教室に通っていました。設計事務所で仕事は充実していましたが、たくさんの人とともに創り上げる作業では、歯車の一つのように感じて満足できなかったそうです。

そんな時に、阪神・淡路大震災が起こり、「どうせなら好きなことをやろう」と会社を退職、バックパックを背負って全国の陶芸作家をめぐる旅をしながら、弟子入りできる工房を探しました。最終的に行き着いた三重県伊賀の坂本先生の工房で、3年間住み込みで陶芸を基礎から学びました。その後、独立し、千早赤阪村の工場跡の古い建屋を改装して、自らの工房兼アトリエを開きました。



現在は、全国で個展を開きながら、年に2回ほどアトリエでイベントも開催しています。個展では新作を発表するので、2カ月前からデッサンと試作を繰り返しますが、使いやすく、持ちやすく、飲み物や食べ物を入れた時にちょうどいい重さになるよう、こだわっているとのこと。また、アイディアが出なくて苦しむこともあるそうです。そうして生み出された作品は、どれも自然体なキタイさんの人柄がそのまま現れています。

冬場は土に触るのがつらいこともありませんが、「今後も変わらず作品を創り続けたい」と笑顔で話してくれました。

市町村トップセミナー (1月28日)

場所 KKRホテル大阪
講師 澤口 俊之氏

(武蔵野学院大学・大学院教授、人間性脳科学研究所長) 他

内容 人工知能AIがもたらす人間と社会の未来

参加者 小山議長、中川副議長



熊取町議会改革検討特別委員会来庁 (1月23日)



熊取町議会の議会改革検討特別委員会委員長他9人の皆さんが、通年議会について、行政視察に來られました。

通年議会の導入による影響、メリット・デメリットなどについて、活発な意見交換を行いました。

故武田町長の ご冥福を お祈りします

河南町長武田勝玄さん(69歳)が令和2年2月14日にご逝去されました。武田町長は平成18年4月に初当選後、14年間もの長い間、町政の発展と地方自治の進展のために尽力されました。

これまでの武田町長の功績に感謝申し上げ、謹んでご冥福をお祈りします。

今回の表紙

今回は、もうすぐ開園する中村こども園の前に、期待が高まっている親子の様子を撮影しました。

広い園庭やカラフルな園舎でのびのびと育ってほしいです。

5ページには保護者の声も掲載していますのでご覧ください。